



## 新しい年に向けて

早いもので本日で2学期も終わります。9月の体育大会では、新しい取り組みである「**北中ソーラン**」を踊りました。最初はどうなることかと思いましたが、練習を重ね本番ではバッチャリ決めてくれました。10月の文化発表会では、学年全員で心を合わせて、「**僕らまた**」と「**正解**」を歌いました。こちらも練習時間があまり取れなかった中で、すばらしい合唱を見せてくれましたね。

11月からは本格的に進路について考え始めました。11月・12月と2回あった進路懇談会で、一人ひとりの今後の目標が定まったと思います。

さて、明日からの冬休みには・・・

### ① 志望校の過去問題を解いて、その学校の傾向を知る。

実際に3年分ぐらいやってみたらわかると思いますが、毎年よく似た感じで出題されます（「傾向」といいます）。実際に時間を計りながらやってみましょう。ひと通り終わったら、また最初の年から繰り返しやりましょう。慣れてくると、得点力がかなりアップしますよ。

### ② 間違えた問題を見直し、苦手分野を知り、克服する。

自分がどの問題を間違えたのかを見直すことで、自分自身が弱い部分を知ることができます。問題を解いていくと、最初にできていた問題は何回やっても正解するし、できていなかった問題は、いつも間違えてしまうものです。一度間違えた問題をしっかり理解できるようになることが、効率的な勉強法です。

以上のこと取り組んでください。冬休みは17日間と、そんなに長い期間ではありませんが、志望校合格に向けて自分の課題をしっかりと克服してください。

来年はいよいよ「トライ」の年となります。私立の入試まで、まだ1か月以上・公立の入試までは2か月以上あります。

あせらずに、自分の力を伸ばせるよう努力を続けましょう！

かれ し おのれ し ひゃくせんあや  
彼を知り己を知れば百戦殆うからず (孫子)



## 願書提出について

「トライ」19号にも書きましたが、もう一度確認します。

### 1. 私立高校の入試関係書類を取りに行きましょう。

まだ手元に入試関係書類がない人は、冬休み中に直接自分の足で高校まで行き、もらって来てください。WEB出願の高校も多いですが、そうでない場合、できれば2部もらっておけば書き損じなどのことを考えれば安心できます。

また、高校までの交通機関や道程をしっかり覚えておき、願書出願時そして入試本番当日に道に迷わないように下見をしておくという意味もあります。

### 2. 私立高校の願書を担任の先生に提出してください。

もらってきた書類をよく読み、願書を鉛筆（シャーペン）で薄く下書きして、担任の先生へ提出してください。（WEB出願の場合は、受験料決済の前に「入力確認」のページがでますので、それをプリントアウトして提出してください）

提出する時は願書・調査書だけでなく、パンフレットなども含めて全て（袋ごと）提出してください。（袋には名前を記入）

出願時に必要な受験料（振込書）・受験票・電算カード・切手代の有無・通知用封筒・願書提出期間・発表日などなど、全て先生たちで確認します。

担任への願書下書き提出締め切りは、3学期の始業式の1月10日(火)です。

### 進路関係の主な日程

- ・1月10日(火) 私立高校願書下書き提出 (WEB出願の場合は入力確認書)
- ・1月11日(水)～12日(木) 第5回実力テスト
- ・1月13日(金) 私立高校出願書類一式提出 (受験料支払いも済ませる)
- ・1月20日(金) 私立高校一斉出願 (3限まで授業・昼食後に提出)
- ・1月25日(水)～27日(金) 学年末テスト
- ・2月10日(金)～11日(土) 私立高校入試
- ・2月13日(月)～15日(水) 進路懇談会 (公立一般選抜)
- ・2月14日(火) 公立特別選抜出願
- ・2月20日(月)～21日(火) 公立特別選抜入試
- ・3月1日(水) 公立特別選抜発表 (14時から)
- ・3月1日(水)～2日(木) 進路懇談会 (公立一般選抜)
- ・3月3日(金) 公立一般選抜出願
- ・3月10日(金) 公立一般選抜入試
- ・3月13日(月) 卒業式予行
- ・3月14日(火) 第76回卒業証書授与式
- ・3月20日(月) 公立一般選抜発表 (10時から)
- ・3月23日(木) 公立二次選抜出願・面接
- ・3月27日(月) 公立二次選抜発表

